

ボランティア通信 第8号



発行日 平成24年 6月20日
発行 ボランティア委員会広報係

国立病院機構新潟病院
連絡先は末尾

ボランティア感謝の集い

初めての試みとして平成24年2月29日（水）に「ボランティア感謝の集い」を開催しました。当日は27名のボランティアさんが参加されボランティアさん、職員共に親交を深めることができました。

来賓として社会福祉協議会ボランティアセンターの山崎様のご臨席を賜りました。ボランティアを代表して演奏活動をして下さっている阿部様と日頃ボランティアさんとお付き合いしている患者さんを代表して中島様にお話しをしていただきました。お二人のお話しからボランティアさんと患者さんの暖かな交流の様子とボランティア活動が患者さんの生活に欠くことができないものとなっていることを改めて感じました。

その後、院長先生よりボランティアの皆様への感謝状と記念品の授与が行われ、ささやかですがお茶と桜餅で楽しいひとときを過ごすことができました。

当院のボランティア活動は、演奏や踊り等の慰問活動が盛んであり、長年継続している方々が多いことが特徴といえます。

また、近年は患者さんの個人活動（音楽や英会話、外出など）を支援するボランティアさんが徐々に増えています。

今後も患者さんの笑顔をたくさん見ることができるようボランティア活動の充実に取り組んでいきたいと考えています。



Thank You



Thank You!



平成23年度活動のまとめ

平成23年度のボランティア登録者は44名（新規登録10名）であり、延べ活動者数320名（延べ活動時間約596時間）（H24年2月末現在）です。近年は社会福祉協議会からの紹介やホームページの募集を見ての問い合わせや登録が増加しています。当院の特徴として演奏などの慰問活動が恒例化しており、それも数年に渡り活動が継続されることがあげられます。また、近年は患者さんの個人活動（音楽や英会話、外出など）への支援が徐々に増えています。

ボランティア通信は年4回発行し、院内掲示板と病院のホームページにアップしました。登録ボランティアさんには郵送し好評を得ることができました。また、今年度から病棟に名札と日誌を設置するなど受け入れ体制の充実を図っています。

初めての試みとして「中学生、高校生対象のボランティア体験と病院見学会～オープンホスピタル 医療職を目指す方へ～」と「ボランティア感謝の集い」を開催しました。「オープンホスピタル」には中学生、高校生合わせて7名が参加し、各職場見学等を通して当院のボランティア活動や病院で働く職種への理解を深めることができました。また、「ボランティア感謝の集い」では活躍されているボランティアさんに感謝の気持ちを表すと共にボランティアさん同士の交流を深めることができました。

今後も更なるボランティア活動の充実と定着を図るために、病院全体でボランティア活動を理解し、活動時のきめ細かなフォロー体制の確立が大切と考えます。



オープン ホスピタル



活動の様子



ボランティア募集

新潟病院でボランティア活動がされるにあたって以下のことをお願いします。

- ①当院のオリエンテーションを受けていただきます。
- ②ボランティア保険に加入していただきます。（既に加わっている方は除きます。）
- ③当院のボランティアとして登録していただきます。

「ボランティア日誌」と「名札」のご案内

活動病棟に「ボランティア日誌」と名札を置きました。活動前には名札を着用してください。また、お帰りの前に日誌への記入をお願いします。日誌は皆さんの活動の証です。必ずお書き下さい。ご意見やご質問も大歓迎です。



募集している活動内容

- ◎患者さんとの関わり
例えば・・・話し相手 絵本の読み聞かせ 散歩の付き添いなど
- ◎患者さんの趣味活動のお手伝い
例えば・・・読書：本を見やすいように支えてください
カラオケ：マイクを持ってください
：選曲の時に本を持ってください
将棋：対戦相手を探しています
音楽活動：楽器の設置 運搬 演奏の手伝いなどです
行事：一緒に楽しみましょう
パソコン：操作の手伝い など
- ◎環境整備 例えば・・・車いす掃除 窓ふき 草取りなどです
- ◎慰問活動 例えば・・・楽器演奏 歌などです
・上記以外の活動も歓迎いたします。



ボランティア募集

問い合わせ先（担当吉田）
新潟病院ボランティア委員会
電話 0257-22-2126（代）
FAX 0257-24-9812
E-mail: sodan@niigata-nh.go.jp（医療連携相談室）
sidositu@niigata-nh.go.jp（療育指導室）

